

すくすくらんど

子育てに役立つ情報や、市内で行われる子どもが参加できるイベントなどの情報をお知らせします！

きたかみ赤ちゃんの駅ほっぺ

子育て支援課(☎72-8260)

おむつ替えや授乳などのために気軽に立ち寄ることのできる施設が赤ちゃんの駅ほっぺです。登録施設にはシンボルマークのタパストリーやのぼりが

掲示されています。

外出の際は気軽に

ご利用ください。

■設備内容…おむつ替え設備(ベビーベッドやベビシートなど)、授乳設備(授乳室など。一部施設に給湯器あり)
■登録施設…33カ所(詳しくは市のホームページから)

【登録施設の募集】

きたかみ赤ちゃんの駅の登録施設を募集しています。市のホームページから登録申請書をダウンロードし記入のうえ、同課へ提出してください。登録後、タパストリーなどを配布します。



タパストリー(壁掛け)見本



8月の子育て支援イベント

ニチキッズ北上本通り保育園

(☎64-3977)

施設を見学する「内覧会」、保育を実際に体験できる「子育てひろば」を行います。

【内覧会】

■とき…8月10日(火)10時～10時30分

■対象…ごなたでも

【子育てひろば】

■とき…①8月4日(水)10時～②20日(金)10時

■内容…①夏まつりに参加してみよう！②お誕生会に参加してみよう！

■対象…0～2歳の未就園児とその保護者、産前産後休暇中の人

■定員…各2組(先着順)

【共通事項】

■ところ…同園(本通り)

■参加料…無料

■申し込み…電話で同園へ

※園の見学は随時行っていますのでお問い合わせください。



子育て支援課
ほっこ
(hoKko 2階)
☎72-8260

お子さんの熱中症には「用心」

暑い夏がやってきました。気温が高くなると心配されるのが熱中症。特に、小さな子どもは体温調節がうまくできない上に、体調の異変をなかなか言葉にできません。炎天下で遊んだ時などは



周囲の人が子どもの様子に変化がないかを確認し、異常があればなるべく早期に対処することをお勧めします。

【熱中症チェックポイント】

・体温が38度を超えている。身体がほてっている。

・大量に汗をかく。または汗が出ず、皮膚が乾いて熱くなっている。

・元気がなく、ぐったりしている。

・嘔吐や吐き気がある。「気持ちわるい」「おなかが痛い」は吐き気のサインかも…。

・頭が痛い。自分の症状をうまく伝えられない子どもは泣き出してしま

うことも…。

【対処方法】

・日陰や、エアコンが効いた部屋に移動する。

・身体を冷やす(首、脇の下、足の付け根など太い血管がある箇所)。

・水分を補給する(乳児は母乳・ミルク、幼児は麦茶など)。

※冷却スプレーや制汗スプレーなどを使用すると、小さな子どもは熱が下がり過ぎる心配があります。濡れタオルで身体を拭き、うちわなどで

あおぐことがお勧めです。

「あれ、何か変？」と感じる親の感覚はとても重要です。熱中症かなと思ったら、水分補給と身体を冷やすこと、ゆっくり休ませることが大切で、軽度の場合はこれらを行うだけで症状はだいぶ改善されます。

また、熱のこもらない素材や薄い色の衣服選び、定期的な水分補給、日頃から暑さに慣れるなど予防に努めましょう。子どもの変化を見逃さないよう

にしながら、外遊びも楽しんであげたいですね。

